

## 平成26年度 全国がん登録 国民向け PR（進捗）

国立がん研究センターがん対策情報センター

全国がん登録データセンター準備室

### 1. 目的

全国がん登録制度に関して国民における制度の理解を深める。

### 2. 方向性と方針

国民に対し「がん登録」に具体的な行動を喚起する必要があることから、「がん」そのものについて多くの人に考えるきっかけを与え、その中に「全国がん登録制度」の名称や情報を含めることで、結果的に多くの人が「がん登録」に触れ、意義を理解し、馴染みをもってもらう方法を検討する。

### 3. ターゲット層とメッセージ

メッセージ伝達の効果や予算活用の効率化の観点から、がんに対する関心や情報感度の高い層をメインターゲットと想定し、そのターゲット層が自発的に紹介したくなる PR 素材やメッセージ（キャッチフレーズ）を制作・発信する。

### 4. PR の実施方法

以下のものを、一般市民への周知に向けた仕掛け作りを推進するため、政策 PR 等を含む類似事業に関わってきた外部専門家を取り込み、広報媒体の最適化やコンテンツ制作をする。

- (1) 国立がん研究センターのがん情報サービス内に一般向け全国がん登録のページ
- (2) 全国がん登録のロゴとキャッチコピー
- (3) 全国がん登録の広報キャンペーンの素材。単体では必ずしも一般市民の目にとまりやすい内容ではないため、多くの市民の目に触れる工夫を凝らした媒体・周知チャネルの組み合わせが必要。（例：新聞・雑誌広告、TV・ラジオ広告、WEB 広告、フリーペーパー、ポスター、チラシ、POP、音声、動画等）

### 5. 評価方法

成果物の、がん情報サービスにおける、閲覧数、反応（いいね、シェア、ツイート等）数、パブリシティ効果、反響、および推計リーチ数など。

### 6. 作成予定時期

- (1) は10月末、(2)～(3)は2015年2～3月頃。